

Mランド丹波ささ山校 ニュース Vol. 9

平成19年11月1日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上569 TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940

発行責任者 井 階 正 義 HP <http://sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

Mランド丹波ささ山校
ウォッチング!



免許証を手に、井本 INS.と一緒の井上さん(左)

■朝七時前、ボランティア活動の準備をしていると、懐かしい顔が受付をのぞきました。とはいってもつい先日卒業された方です「免許取得の報告ついでにトイレ掃除に来ました」という井上純一さん(篠山市住吉台)。玄関前の駐車場には初心者マークをつけた自動車がキチンと止まっています。

篠山市内に自宅のある彼は、在籍中もトイレ掃除やコースの草取りなどのボランティア活動に参加していました。約一時間、他のゲストやインストラクターと共に額に汗して便器を磨き上げました。終了後、記念の写真を撮り、Mマネー(心のお金)を使っ

てカフェ「ミロ」で朝食を済ませ、「また来ます」と言って帰られました。ありがとうございます。



若尾裕美さんと尾崎加奈さんに頂いた
教習車デザインのプラモデル

■こんなものいただきました!

本免許受かりましたよッ。免許証も貰いました!もう私も大人です!ほんとうに合宿では大変お世話になりました。二週間も知らない土地で生活するつという事で、最初は不安だったんですけど、みんなすつとく優しいし、ミロのごはんは毎日毎日美味しくて、最終日にはずつとここに住みたくなるほど最高でした。

運転の他にもたくさんさんのことを学ぶことができました。トイレ掃除したり、サンキュレター書いてたりして、良いことをした気分です。すごく充実した日々をすごせました!篠山に来て良かったです!友達にも妹にもみんなに宣伝しておきます。また、会いに行くので忘れんできて下さいね。大好きです。ありがとうございます。

プレゼントしたラジオコン、少しはかまってやってくださいね!

岐阜県 若尾裕美様

ファンの集い「収穫祭」

■十月十四日(日)第二回ファンの集い「収穫祭」を行いました。この企画は、農作物の収穫にとどまらず、互いにチャレンジしたこと、人や事との出逢いなど、いろいろな成果はまさに収穫でありこれを共に確認しあう機会として、「収穫祭」としました。

卒業生、在籍生、家族の参加もあり、職員と一緒にゆったり、のんびりと篠山の秋を楽しんでいただきました。



みんなそろってハイ!チーズ

当日は、早朝よりトイレ掃除、近隣掃除とボランティア活動に参加の方は「Mランドに来たらこれをやらなきゃ」と前泊された方もいらっしゃいました。

丹波市在住の西垣健太郎さん(三四歳)にご講演をお願いしました。テーマは「世界一周体験よもやま話」として、西垣さんが二六歳のときの世界一周体験談「あれこれいわずにやってみる」、聞き入るみなさんには勇気と希望が伝わったものと思います。



インドが魅力的だったという西垣さん

丹波篠山名物「黒枝豆」の収穫体験を行いました。ご近所のご協力を得て、教習コースに隣接する圃場で行ない、各自のおみやげになりました。



枝豆収穫のお世話をしました奥山 INS.



サツマイモ計量ゲームでハカリに真剣注目の熊谷さんご家族



親子一緒に参加の福田さん。シシ汁にピーズ!

交流会には、柿、栗、アケビ、ザクロなどもテーブルに並び、秋の味覚満載で、食事と交流を楽しみました。ご家族での参加もあり、和気あいあい、アットホームな雰囲気は篠山のモットーでもあります。

理念発表式

■Mランドの理念をあらためたのを機会に、社員がその内容を理解し、実現に向けての決意を確認するため発表式を行いました。

井階所長が理念を宣言、そして小河社長より理念の概念と解説を受けました。

理念は、会社の生きる目的であり、大義名分、いわば錦の御旗です。

そして、それは私たちの日々の具体的な行動規範

Mランド理念

- 一、Mランドはマイインドデザインスクール 愛の心を基にして自然と挨拶の美しい企業を創り ソートリーダーを目指します
- 二、最高のサービスを提供する為 一人ひとりが一流人を目指し譲れる人、譲る人となって プロフェッショナルに徹します
- 三、有機体組織の創生をはかり お客様をパートナーとしてともに勇気と希望をもって成長し 生成発展してゆきます

※マイインドデザインスクール 心を創る教習所

※愛（やわらぎ）の心 人が生まれながらにもっている素晴らしい智慧や良い心

※自然（じねん） じれんと共にあること

※ソートリーダー 先駆者・さがける人

※一流人 他に譲ることのできる人

※譲れる人 一流人を超え、超一流の人

※有機体組織 生物の組織

機械的組織

Mランド理念発表



理念を読み上げる井階所長

となつて、一人ひとりの人生の指針ともなるものです。理念にまじめに取り組む姿勢が周囲からの信頼を増し、このことが私たちを励ますさらなるエネルギーであり、誇りとなります。

シルバー・ドライバーズ交通安全教室開催

■九月二十七日、篠山市シルバー人材センター主催の交通安全教室が当教習所で開かれました。

当日は約四〇名の参加があり、篠山市警察署交通係長の講義のあと、簡単なゲームに参加してもらったの反応時間や判断力などの運転適性チェックと当所インストラクターの教習車に分乗しての実地診断を行いました。

実地担当した当教習所永井教習部長は総評として、

篠山市内では出会いがしの事故が多く発生しています。

①一時停止場所では確実に停止する。

②見ているつもりにならないように意識して見る。

③合図は自分の意思表示、周囲にわかるように行なう。

この三点に留意し、人生の先輩としての思いやり、譲り合いの心を発揮し安全運転に努めてください。と結びました。

■左の写真は、後出しジャンケンで相手に負けるゲームの様子（通常とは違った判断をとっさに行なわなければならない）



■当所インストラクターが助手席に乗り、実際の運転指導を行ないました。



講演会開催

■十月十八日、木原伸雄氏（広島市）の講演会を所内教室で開催しました。

木原さんは、横浜市長中田宏さんを支援する「中田ひろしと共に日本を良くする万縁の会」西日本の世話人を務めており、人との出逢いによる自己革新を語られ、あわせ日本を良くするにはまず足元から、そして互いに高めあうことが大切であると述べられました。

掃除やあいさつなど徹底的に実践されている方の凄み、迫力を感じるご講演でした。

※「万縁の会」に関するお問い合わせは、当教習所（豊田）まで。



わかりやすく、熱意をもって話される木原先生

編集後記

■「月日は百代の過客にして行き交う年もまた旅人なり」

松尾芭蕉の「奥の細道」の冒頭の文が頭をよぎります。今年も残すところあと二か月となり、まもなくすると来年度の計画にも思いをはせる時季がやってまいります。

こうしたことが毎年繰り返されながらも何か様子が変わってきていることをなんとはなしに感じます。それは、単に心の在り様なのかもしれません。

Mランドとして、ゲスト、地域の方をはじめ多くの方々に関わるエネルギー、互いに良くなるという想い、使命感などからくるものだろうと思います。

いろいろなことを通じて、みなさんに勇気と希望をもつていただきたいと思う分、私たち自身も多くの勇気と希望をいただいています。まさに有機的つながりであり、「共創と共育」のとおりと感謝申し上げます。ありがとうございます。（文）